

II. 事業評価個表（令和2年度）

番号	措置名	交付金事業の名称			
1	福祉対策措置	防災用備蓄物資（コロナ対策）整備事業			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		高島市			
交付金事業実施場所	高島市朽木市場ほか5件				
交付金事業の概要	市内の防災センター全6箇所（新旭防災センター、安曇川防災センター、高島防災センター、朽木防災センター、今津防災センターおよびマキノ防災センター）に対し、災害時における避難所での新型コロナウイルス感染症対策として、必要な物資が整備できました。（避難所61施設×10人×6日間） 備蓄物資購入：フェイスガード3,660枚				
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	<p>第2次高島市総合計画 第4章 「せせらぐ」暮らし・文化</p> <p>施策項目2 暮らしの安心を守る環境を整えます</p> <p>施策方針1 災害に強い体制を整えます</p> <p>施策内容2 災害に備える防災資機材の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・災害発生時に必要となる食料などの物資や機材の備蓄を行うとともに防災施設や設備の適切な維持管理を行い、市民の生命、身体および財産を災害から守ります。 <p>目標：物資および機材の備蓄率</p> <p>現状 80.0%（平成27年度）</p> <p>目標 93.0%（令和3年度）</p> <p>目標 98.0%（令和8年度）</p>				
事業開始年度	令和2年度	事業終了（予定）年度	令和2年度		
事業期間の設定理由	－				
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和2年度
	市内防災センター6箇所のコロナ対策備品の備蓄、充足率100%	市内防災センター6箇所へのコロナ対策備品備蓄率：物資備蓄済センター数÷対象センター数×100	成果実績	%	100
			目標値	%	100
			達成度	%	100
	評価年度の設定理由				
	単年度事業であるため				
	交付金事業の定性的な成果及び評価等				
	災害時の新型コロナウイルス感染症が課題となる中で、必要な対策を講じるための防災用備蓄物資の整備が行え、住民の安心・安全の確保および避難所における二次災害（クラスター等）への対策を図ることができました。				
	評価に係る第三者機関等の活用の有無				
	無				

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和2年度	年度	年度
	フェイスシールド	活動実績	枚	3,660		
		活動見込	枚	3,660		
		達成度	%	100		
交付金事業の総事業費等	令和2年度	年度	年度	備考		
総事業費	229,482					
交付金充当額	229,482					
うち文部科学省分	0					
うち経済産業省分	229,482					
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
フェイスガード		指名競争入札		(株)齊藤ポンプ工業 安曇川営業所		229,482円
交付金事業の担当課室	政策部防災課					
交付金事業の評価課室	政策部企画広報課					